



2022年2月9日

各位

会社名 **株式会社 ヨロズ**
横浜市港北区樽町三丁目7番60号
代表者名 代表取締役社長 平中 勉
(コード番号 7294 東証 第一部)
問合せ先 取締役副社長執行役員 佐草 彰
(TEL:045-543-6802)

東海地区連結子会社の新工場建設 および移転に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、新工場建設を決定し、製造グループ会社であるヨロズ愛知（愛知県名古屋市の生産を新工場へ集約、移転することを決定いたしましたのでお知らせします。

なお、新工場は岐阜県安八郡輪之内町を予定地としており、新工場の建設に向けて、その候補地である輪之内町土地開発公社及び輪之内町と、今後各種調整を進めてまいります。

1. 新工場の建設の理由

当社は2021年5月14日に公表しました2021年度から2023年度の中期経営計画『Yorozu Sustainability Plan 2023』において、変化に強い「安定した収益」基盤の確立に向け「適正な生産能力レベル」と「強い現場の再構築」を掲げました。この取り組みの一環として競争力のある「ものづくり」を目指した新工場を建設し、ここに生産を集約することによって、東海地区における生産拠点の強化を図ります。

新工場においては、使用する電力は全て自社内に設置する太陽光発電を含むグリーン電力により賄うこととします。これにより生産工程におけるCO2排出量“ゼロ”を目指すとともに、生産する製品における更なる軽量化に取り組むことにより、社会の要請であるカーボンニュートラルへの貢献を果たしてまいります。

当社グループは今後とも、お客さまや従業員、地域の皆さまなど全てのステークホルダーに満足いただける新工場を目指すなど、競争力向上に向けたESG経営を推し進め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. 新工場の概要

(1) 所在地	岐阜県安八郡輪之内町（予定地）
(2) 生産品目	自動車部品（自動車サスペンション部品ほか）
(3) 敷地面積	約 79,700㎡
(4) 延床面積	約 18,400㎡
(5) 着工	2022年11月 予定
(6) 竣工	2024年1月 予定
(7) 総投資額	約120億円

3. 今後の見通し

本新工場の建設に伴う2022年3月期の決算に伴う影響はございません。

今後、工場建設に関する各種許認可、契約の状況により変更になる可能性があります。今後開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上